

2020年6月2日

ADK マーケティング・ソリューションズ、アーム トレジャーデータの
「Arm Treasure Data Partner Certification Program」に参画
—マスターパートナーとして、顧客データを取り扱うマーケティングの高度化を加速—

株式会社 ADK マーケティング・ソリューションズ(本社:東京都港区、代表取締役社長:植野伸一、以下「ADK MS」)は、英 Arm(本社:英国ケンブリッジ、以下「Arm」)の日本法人であるトレジャーデータ株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役:内海弦、以下「Arm Treasure Data」)が提供を開始した新パートナープログラム「Arm Treasure Data Partner Certification Program」に参画いたします。



ADK MS は、消費者行動を喚起するソリューションによって、クライアントの課題を解決しビジネス成果に貢献する『コンシューマー・アクティベーション・カンパニー』を標榜しています。

クライアント企業とその顧客との接点においては、いわゆる広告領域に留まらず、事業戦略に基づいた様々な施策を通じて顧客体験を提供しながら、顧客との長期的な関係性構築に繋がるマーケティングサービスとなることを重視しています。

昨今、クライアント企業において「散在したデータを統合し、さらなる活用をしたい。一方で、データ活用の知見およびリソースが不足している」といった課題やニーズが顕在化してきました。この課題を解決していくには、マーケティング戦略に沿って、データやデジタルを活用した手法やソリューションを採り入れ、長期的な改善策の導入や日々の運用定着が必須だと考えます。

新たに Arm Treasure Data が開始した「Arm Treasure Data Partner Certification Program」では、パートナー企業に対して、技術支援や営業支援、トレーニング、共同マーケティングなどを通じた総合的なサポートを受けることができ、ADK MS は『マスターパートナー』として参画することで、顧客データ統合基盤の導入・利用などデータ活用に関するコンサルティングサービスの一層の品質化を図ります。

さらに、Arm Treasure Data のカスタマーデータプラットフォーム(CDP)*1 の活用を通じて、広告会社としてのマーケティング支援の視座を起点に、クライアント企業が保有するデータの洞察と、そこからの施策実行支援を具現化していきます。クライアント企業の成果創出に向けて、これらの統合データを、マーケティングプランニングにおける PDCA マネジメントサイクルの設計や実行に活用することで、マスやデジタル、POE メディア*2 等のタッチポイントを横断した最適なプランニングにつなげ、戦略提案、マーケティング全体のサポートを行っていきます。

今後も ADK MS は、クライアントニーズの高いソリューションや手法を積極的に取り入れながら、ADK が得意とするコンシューマー目線で高いクオリティをもって対応してまいります。

***1 カスタマーデータプラットフォーム(CDP)**

Customer Data Platform の略で、広告主がもつ 1st Party データを統合し管理するシステム。一人ひとりに適した顧客体験の提供に活用ができる。

***2 POE メディア**

ペイドメディア(Paid media)、オウンドメディア(Owned media)、アーンドメディア(Earned media)の総称。

<Arm Treasure Data Partner Certification Program 概要>

Arm Treasure Data Partner Certification Program には、「マスターパートナープログラム」と「テクノロジーパートナープログラム」の 2 つのカテゴリーがあります。マスターパートナープログラムは、Arm Treasure Data CDP を活用したシステムの提案や導入支援、コンサルティング、技術サポートなどを行うパートナー企業を対象としています。テクノロジーパートナープログラムは、自社製品・サービスと Arm Treasure Data CDP を組み合わせたソリューションを提供するパートナー企業を対象に、システム連携のためのコネクタの開発支援を行うプログラムです。

本件に関するお問い合わせは下記までお願いします。

株式会社 ADK マーケティング・ソリューションズ
DDM 戦略デザインセンター

株式会社 ADK ホールディングス
社長室 広報グループ 平尾/丸山
email:adkpr@adk.jp